

## 全校朝会 講話(3.1)

皆さん、おはようございます。

今日から3月です。いよいよ、今の学年の最後の月になりました。明日から数えると、あと18日で今の学年とお別れで、一つ上の学年に上がります。6年生は中学生です。

さて、明後日3月3日はひな祭りです。ここで、ひな祭りについて、学校図書館にあった、「はじめて知るみんなの行事とくらし」という本で紹介します。

### ひな祭りについて、読み聞かせする

ひな祭りは、紹介したように桃の節句といいますが、何々の節句というのが全部で5つあります。

1つ目は1月7日の人日の節句といいますが、これは、現在では七草がゆを食べる日となっています。2つ目は、3月3日の桃の節句。3つ目は、5月5日、端午の節句といって男の子の幸せを願う日。子どもの日で学校が休みの日です。4つ目は7月7日の七夕の節句、織姫と彦星が年に一回、天の川を渡って出会う日です。5つ目は、重陽の節句、別名、菊の節句です。9月9日に給食の献立にはお花の菊のちらし寿司が出ました。菊の花をゆでて混ぜ合わせたものです。思い出した人もいるでしょう。

このように、日本は様々な昔から続く、伝統行事を大切にしています。伝統行事を行うことで、昔のことを思い出したり、季節を感じたりすることができ、その中で幸せを願い、健康と安全を願ってきました。これから皆さんも伝統行事を大切にしていきましょう。今日は、桃の節句を通して日本の伝統行事についてお話をしました。

これで校長先生のお話を終わります。